

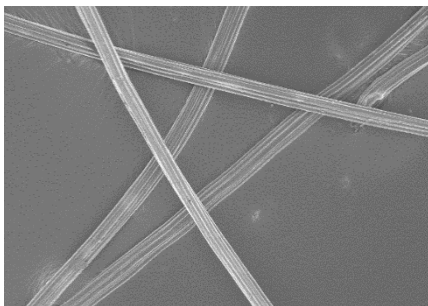
**微細藻類ユーグレナの特有成分パラミロンを用いた
パラミロンレーヨンを開発し、特許を取得しました
～細菌に対する増殖阻害作用の向上などを確認～**

オーミケンシ株式会社

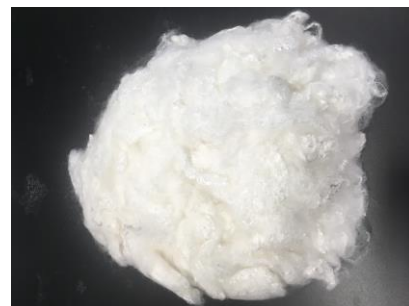
オーミケンシ株式会社（本社：大阪府大阪市、社長：石原美秀、以下「オーミケンシ」）は、株式会社ユーグレナ（本社：東京都港区、社長：出雲充、以下「ユーグレナ社」）と共同で、微細藻類ユーグレナ（和名：ミドリムシ）の特有成分・パラミロンを用いたレーヨン※1（以下「パラミロンレーヨン」）の開発に成功しました。

なお、本開発技術は、2月26日を発行日として特許（特許番号 6654264）を取得しました。

※1 木材パルプから作られるセルロース再生繊維の一種。土中に捨てるだけでもバクテリアによる分解で、約2ヶ月で消滅する生分解性を持つ。



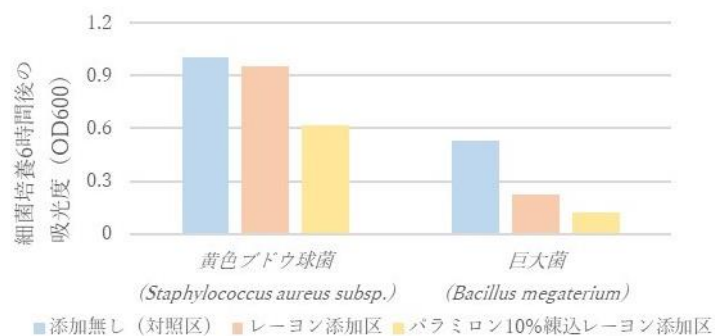
パラミロンレーヨン（顕微鏡写真）



パラミロンレーヨン

パラミロンレーヨンは、微細藻類ユーグレナの特有成分であるパラミロンを、セルロース由来の再生繊維であるレーヨンに練込んだものです。パラミロンレーヨンは、従来のレーヨンと比較して、水膨潤性（吸水性）が約114%相当、染着度（色の染まりやすさ）が約125%相当に高まることが確認されています。また、細菌に対する増殖阻害作用の向上も確認されており、衣類などへの活用が期待されます。

オーミケンシはこれまで、環境にやさしい商品を開発する為、木材パルプを原料に機能性商材開発に取り組んできました。オーミケンシは今後も、レーヨンに様々な成分を練り込んだ機能性開発を推進します。



パラミロン練込レーヨンの対細菌増殖阻害作用

<オーミケンシ株式会社について>

1917 年創業、今年 103 年目を迎えた歴史ある繊維の総合メーカー。レーヨン綿から各種紡績糸、ニット生地、織物、不織布、そして最終製品に至るまで幅広く事業展開している。また、不動産賃貸事業、FA ソフト開発、園芸事業、基礎化粧品の販売まで事業の多角化にも積極的に取り組んでいる。企業理念は「人と地球にやさしい環境とゆとりのある生活を演出する企業を目指す」ことです。

<https://omikenshi.co.jp/>

<株式会社ユーグレナについて>

2005 年に世界で初めて石垣島で微細藻類ユーグレナ（和名：ミドリムシ）の食用屋外大量培養技術の確立に成功。石垣島で生産した微細藻類ユーグレナ・クロレラなどを活用した機能性食品、化粧品等の開発・販売を行うほか、バイオ燃料の生産に向けた研究を行っています。2012 年 12 月東証マザーズに上場。2014 年 12 月に東証一部市場変更。経営理念は「人と地球を健康にする」。 <https://euglena.jp>

以上

—お問い合わせ先—

オーミケンシ株式会社 管理部 IR 担当 TEL：06-6205-7300 info@omikenshi.co.jp

株式会社ユーグレナ コーポレートコミュニケーション課 TEL:03-3454-4907 press@euglena.jp